

はぐくみの通信

Vol. 8
2025.5 発行

「子どもの笑顔」のスポンサー大募集!!!

子どもたちがホッとできるあたたかな居場所が



地域にあり続けるために、引き続き応援よろしくお願いいたします!



子ども食堂でのエピソード！

子ども食堂運営者の皆さまからいただきました、子ども食堂を通じて感じていることやエピソード、伝えたい思いを一部お届けいたします。

*小学1年生から来ていた子が中学生になり、高校生から来ていた子が社会人になりました。中学生の子ども達は小さい子どもたちのリーダー的な役割として、また高校生は大学生に交じって子どもに寄り添う立場で参加してくれています。この集団の中でお互いが育ちあえることが私たちのエネルギーになっています。



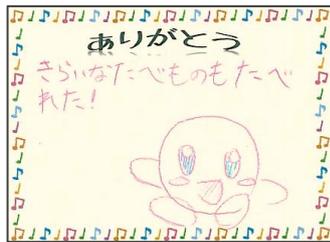
*いつも頑張っている子ども達なので、子ども食堂に来た時くらいは自分の思いを話せる、じっくり聞いてくれる大人がいる環境を大切にしたいと思っています。物価高騰は子ども達もよくわかっていて、おかわりはしていいか？お米がなくならないか？等の質問をよく受けようになりました。自宅で親の会話を聞いていて心配になったようです。子どもたちにはそんな心配をしないでおなか一杯食べてもらいたいと思っています。



*子どもが一人でも安心して来られる場所として、私たちの子ども食堂は10年間、月1回のペースで開催を続けています。今では毎回30~60人ほどの子どもたちが集まり、にぎやかに過ごしています。ボランティアスタッフは7人、みんな40~50代の仲間で、「うちの子」のような気持ちで子どもたちと接しています。予約なしでふらっと来られる、親の付き添いもいらぬスタイルが好評で、地域の中でちょっとした“安心の居場所”になっています。



*子どもたちが、「食堂のいいところ」を書いてくれました。また、参加者の男の子の1人が、学年の目標に「子ども食堂に来てくれる人を増やすこと」と書いてくれて、帰りの会や新しいクラスでもチラシを配ってくれました。子どもたちのそんな姿に私たち自身がいつも勇気づけもらったり、助けてもらってるなと感じています。



*子どもたちが安心して過ごせる場で、様々なことを体験できたり、新たな出会いを繋げたりして、孤立を解消すること。また、少しでも将来への選択肢を増やせる居場所になればという思いで、日々、子どもたちの伴走をしています。



*みんなで同じものを食べると、子ども同士仲良くなり、友達になっていきます。保護者同士も交流が増え、話をすることにより情報交換ができるようです。



*地域の現状に合わせて活動のスタイルを変更させながら実施しています。後継者に悩みながらも、子ども達の笑顔に私達も元気をもらい、スタッフにとっても大切な居場所となっています。



*地域で生きる子ども・若者やその家族を支えていくためには、理解者を増やすことが大切だと感じています。今後、地域のどの世代にも広く活動を伝えていくことが課題です。



*子どもたちがすくすく育つ環境を地域でつくりたい。親子で笑って居られる街づくりをしたい。子どもがいるから楽しいと思える時間を増やしたい。そんな思いで活動を続けています。

*活動をして見えてくるのは表面上では分かりにくい親子の関係です。多感な時期の子ども達が対象なので、親や学校では見せない顔を見せてくれる居場所は大切だと実感します。自分の家や環境しか知らないで育つより、他の家庭や親以外の大人と接する事で子ども達の可能性が広がっていると思います。



ぜひ色々なカタチで滋賀の子どもたちの

居場所づくりの応援をよろしくおねがいします!!

サポート大募集

お金でサポート

クレジットカード決済や銀行振込(ネットバンキング)でのご寄付も受付しておりますのでぜひご活用ください。また、毎月定額を継続してご寄付をいただく“マンスリーサポーター”も募集しています。



はぐプロ寄付ページ

寄付をご検討の方は、左の2次元コードを読み取っていただき寄付ページよりお手続きをお願いします。

寄付つき商品でサポート

商品を販売いただく際に、「売上の0%を寄付」「商品1点につき1円を寄付」などの形でご協力いただいています。

はぐプロTシャツのご購入で「寄付・啓発のサポート」



食材・物品でサポート

物価高騰により食材提供のニーズが非常に高まっています。寄付先については、お申出内容(提供可能なタイミング、提供量等)により、各市町社会福祉協議会や各子ども食堂、またはフードドライブポストなどをご案内・おつなぎさせていただく場合もございます。なお、ご提供については、お持ち込みのご協力をお願いしています。

地域で採れたお野菜を地域の子ども食堂へ

「畑で育てている野菜を地域の子どもたちにも食べてほしい！」などございましたら、近くの子ども食堂のニーズにより直接おつなぎいたします。

※当日のおつなぎは難しい場合がございますので、ご提供については、事前にご相談ください。

■受け入れ可能な食材

- ・常温保存ができる未開封のもの
- ・受け渡し時点で**1カ月以上**の賞味期限があるもの

■ニーズの高い食材等

- ・お米(精米・玄米)
- ・カレー粉やシチュー粉
- ・缶詰(果物・野菜、肉、魚)
- ・粉もの類(小麦粉、お好み焼き粉など)
- ・乾麺(パスタ、うどん、そうめんなど)
- ・調味料(醤油・みりん・ソースなど)
- ・お菓子類

現在、滋賀県内パログループ(パロ・フタバ・V・drug)全16店舗にフードドライブポストを設置していますので、お近くの方はぜひご協力ください。

- 大津市内 (パロ-真野店) / 彦根市内 (パロ-南彦根店 / フタバ彦根店 / フタバ彦根東店)
- 長浜市内 (パロ-長浜店 / フタバ長浜店) / 近江八幡市内 (パロ-近江八幡店)
- 草津市内 (パロ-草津店 / パロ-南草津店)
- 守山市内 (パロ-守山小島店 / パロ-守山駅東店)
- 栗東市内 (パロ-栗東苅原店 / V・drug 霊仙寺店)
- 甲賀市内 (パロ-水口店) / 米原市内 (パロ-近江店 / フタバ近江店)

※フードドライブポストの取り組みについては、右記2次元コードよりご覧いただけます



ボランティアでサポート

ボランティアのお申出をいただきました場合は、地域にあるボランティアセンターと連携しながらニーズに応じておつなぎいたします。子ども食堂での調理や準備・運営など活動を継続的にサポートいただける方を募集しています。

<ボランティアニーズ>

- ・食事の調理や配膳
- ・子どもたちの学習支援や遊び・話し相手
- ・助成等の申請・報告などのパソコン作業のサポート
- ・開催案内、お知らせなどのSNSでの広報サポート
- ・食材、物品などの受け取りや届けるサポート

スペースでサポート



「子ども食堂を開きたいけど場所がない…」「フードパントリーなど個別支援も実施しているけど、備品や食品などを保管できる場所がない…」などの声が届いています。子どもの居場所づくりの活動にスペースや古民家など無料で使って良いよ！など大募集中です。

企業・団体・個人多くの皆さま

寄付状況・活動報告は

↓↓下記2次元コードよりご覧いただけます！！



(2025年1月1日～2025年3月31日)

たくさんのご支援をありがとうございます！！

皆さまからのあたたかなサポートにより、子どもたちが笑顔でいられる居場所がひろがっています。継続的なサポートに心より感謝申し上げます。「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」のホームページに寄付状況・活動報告を掲載していますのでぜひご覧ください。

現金でのご寄付

内山 雅史さま／金子 喜一さま／カネヨシ商事(株)さま／寺嶋 喜一さま／東海高熱工業(株)滋賀事業所さま
古谷 幸之輔さま／森國 光晴さま／(公社)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 滋賀県協会さま
はぐくみ基金募金箱／匿名 7件／はぐプロTシャツ購入 7件

現金寄付 414,906円

物品でのご寄付

アイリスオーヤマ(株)さま(餅・缶詰ほか)／旭食品(株)さま(即席麺ほか)
NPO法人YORISOInetworkさま(大根・キャベツ)／加藤産業(株)さま(食品・飲料ほか)
(株)セブンイレブン・ジャパンさま(食品・雑貨類)／草津湯元水春さま(入浴招待券)
桜ヶ丘農園同好会さま(大根・白菜)／東洋アルミエコープロダクツ(株)さま(紙容器ほか)
中村 茂喜さま(菓子類・文房具)／日世(株)さま(アイスクリームコーンほか)
日世(株)びわ湖工場さま(果肉入りドリンクベースほか)／フジノ食品(株)さま(缶詰・調味料ほか)
守山湯元水春さま(入浴招待券)／山中 喜嗣さま(精米)／(株)サンユウさま(スプーン・カレー容器)
(株)平和堂さま(精米)／生活協同組合コープしがさま(食品・菓子類ほか)

金券でのご寄付

JAバンク滋賀信連さま(農協全国商品券1,300,000円)
(公財)平和堂財団さま(平和堂商品券 2,000,000円)

物品でのご寄付はフードパントリーや関係機関と連携してお届けしています♪

※掲載許可をいただいている皆様のお名前を掲載しています。

はぐくみ基金助成事業

↓↓R6年度のご報告↓↓

- 開設支援助成** ・子ども食堂の立ち上げ支援助成(1カ所 10万円) 23カ所 2,300,000円
- 保険料助成** ・子ども食堂スタッフ・参加者にかかる保険の加入促進及び保険料の助成
 - ①ボランティア行事用保険等(1カ所 最大 3万円) 64カ所 839,135円
 - ②ボランティア活動保険等(1カ所 最大 5千円) 27カ所 83,350円
- 活動支援助成** ・子ども食堂学びサポート助成(1カ所 最大 1万円) 29カ所 289,360円
 - ▶子ども食堂実施団体がスタッフ・ボランティア向けに開催する研修・講習会や外部の研修等に参加するための費用、子ども食堂を知っていただくための啓発活動などに活用いただいています。
- ・滋賀の子ども・若者のほほえむ力サポート事業 うれしいことプラス1助成
(子ども食堂等における物価高騰対策支援(県補助事業))
[1カ所 最大 12万円] 130カ所 12,230,000円



【発行・お問合せ】

滋賀の縁創造実践センター- 滋賀県社会福祉協議会

TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160 / E-mail shiga-hug@shigashakyo.jp

※ご意見やご感想、取り上げてほしいコンテンツなどございましたらぜひ上記までお問合せください。

はぐプロHPIはこちらから

